

木津川市立図書館協議会 会議経過要旨

会 議 名	令和8年度第1回木津川市立図書館協議会		
日 時	令和8年7月31日（金） 午後2時～午後3時30分	場 所	木津川市立中央図書館 2階 視聴覚室
出 席 者	委 員 ■：出席 □：欠席	■米田 崇会長 ■福森真知副会長 ■橋本京子委員 ■杉本秀子委員 ■河合正俊委員 ■田中啓之委員 ■牧井富子委員 ■中山真幸委員 ■米田琴巳委員	
	事 務 局	竹本教育長、平井部長、中島社会教育課長 久保図書館長、西山中央図書館係長 中川山城図書館担当係長・樋口加茂図書館担当係長	
傍 聴 者	0名		
議 題	① 年報について [年報] [資料1－1・1－2] ② 当面の課題について [資料2－1・2－2] ・木津川市子ども読書活動推進計画（第四次）策定について ・自習席の運用について ・奈良市北部図書館の利用状況について ・新規イベントについて ③ その他 ・次回の協議会について		
会 議 結 果 要 旨	1 開会 開会宣言 委員9名全員の出席により、会議が成立していることを確認した。 2 教育長挨拶 2年任期最初の協議会のため教育長から挨拶があった。 3 自己紹介（各委員・事務局） 各委員、事務局から自己紹介を行った。 4 役員選出 図書館協議会運営規則第3条に基づき、委員の互選により次のとおり選出した。 会長 米田 崇 委員 副会長 福森 真知 委員 5 新会長挨拶 米田会長から挨拶があった。 他の公務のため、竹本教育長、平井部長、中島課長退席。 6 議題 米田会長が議長となり、議事を進行した。 ① 年報について 事務局から年報、資料1－1・1－2により説明した。		

	② 当面の課題について ・木津川市子ども読書活動推進計画（第四次）策定について ・自習席の運用について ・奈良市北部図書館の利用状況について ・新規イベントについて 事務局から２－１・２－２により説明した。 ③ その他 ・次回の協議会について 次回の協議会は１１月２７日（金）の開会を提案した。 開催日は了解を得た。 内容は、管外研修とし、研修場所について事務局に一任する。 5 副会長あいさつ 福森副会長から閉会のあいさつがあった。 6 閉会
会議経過要旨 ◎：会長 ○：委員 ⇒：館長 →：事務局	1 開会 会議結果要旨のとおり。 2 教育長挨拶 会議結果要旨のとおり。 3 自己紹介（各委員・事務局） 会議結果要旨のとおり。 4 役員選出 会議結果要旨のとおり。 5 新会長挨拶 会議結果要旨のとおり。 6 議題 ① 年報について [年報] [資料１] [主な質疑・応答、意見] ○：前回協議会で分野が重複する雑誌を図書館間で巡回させてはという提案をしたが、その後どうなったか。 また、年度途中で停止になった雑誌が何冊かあるのはなぜか。 ⇒：係長間で三館協議を行ったものの、新刊とバックナンバーの扱い、その方法等も含め、まだ結論に至っていない。 今後３館係長協議を行い、結論については改めて本協議会に報告する。 年度途中で停止になった雑誌は、月刊誌だったものが季刊誌になったからである。 季刊誌になっても雑誌扱いにするか、それについても今後協議する予定である。

	○：雑誌の無償配布については告知等はしているのか。 ⇒：現在は告知していない。 その理由として、過去、告知を行った際に特定の人がたくさん雑誌を持ち帰ってしまうということがあったため、現在は告知せず実施している。 ○：年間活動を見ると、子供向けの活動は見受けられるが、大人向けの活動が少ないように思う。 大人が行けば子供も一緒について来るのだから、企画してみてもどうか。 ⇒：大人向けのイベントの必要性を感じている。 令和7年度に中央図書館でチョークアート工作イベントを実施し、今年度は本格的な陶芸教室を7月に開催した。 秋にも女性向けのアクセサリ作り教室を予定している。 ○：もう少し図書館に直接関係するようなイベントは企画出来ないか。 例えば昨年、加茂図書館で行われた中身がわからない本のイベントが面白かった。 また、イベント告知についても、もう少し早く告知してほしい。 ⇒：周知については今年度から木津川市LINEを活用し周知している。 イベントについては実施するにしても予算の関係もある。 ただ、何か案があれば提案いただきたい。 ○：例えば、映画化された作品が原作と違う、ということがある。 映画を図書館で上映して同時に本も展示すれば、片方しか知らない人にとっては、見比べることができて面白いのでは。 ⇒：著作権の関係があり、上映権付の映画を選定している。 制約があるので、希望の作品を選ぶことが難しい。 ○：中央図書館のホリデーシアター、綾小路きみまろのあれから40年（令和8年1月上映）が大盛況であり、ユニークで面白かった。 ⇒：ホリデーシアターについては、人気の映画を購入するようにしている。 先日「お終活」のシリーズを上映したところ、65名来場していただいた。 今後もより来場してもらえるよう、作品の選定をしていきたい。 ○：Web予約について。新刊照会を押すと若い人向けの本ばかりが出てくる。 一般書も充実させてほしい。 →：山城図書館が寄贈を受けた本を、入力するタイミングがある。 毎回、一度にたくさんの本を入力するので、たまたまその時に見られたのではないと思われる。 今後は何回かに分けて入力することも検討したい。 ○：自習室について。利用者が1.5倍になっている。 今後どのように運営していくのか。 ⇒：利用者数については令和6年度に中央図書館が休館していた関係で前年比が伸びた。 現在中央図書館の自習席は8席あり、配架スペースを圧迫しかねないのでこれ以上の増席は考えていない。加茂、山城についても同様である。 令和7年度の自習席利用は若い人が多かった。 自習席だけではなく図書館に来てもらえるように、働きかけていきたい。
--	---

- ：自習席の稼働率はどのような感じなのか。
⇒：土日が多く平日が少ない。最近では学生の利用が多い。
- ：ボランティアで大人を配置するなどの必要はあるが、7、8月だけでも視聴覚室を自習室として使えないだろうか。
宇治の図書館ではサークル、イベントがない日に自習室として一室開放されている。
⇒：昔加茂でも自習室を開放していたが、防犯の問題があったと聞いている。視聴覚室を開放するにしても、誰かスタッフが常駐する必要性が生じるなど課題がある。
- ：図書館によって自習の可、不可があるのはなぜなのか。
⇒：昨年、京都新聞土曜フォーカスで掲載されていたが、時代の流れで公共図書館は図書の持ち込みも含め、概ね自習可となってきた。
- ：地震、火事に関してだが、最近は一階が広く本が落ちにくいようになっていると思うが、最近の熊本の地震では本が棚から落ちた。また停電の際は暗くなる。
避難の誘導計画などはどのようなになっているのか。
⇒：消防計画を作って消防署に提出している。
消防署からは訓練をするよう指導を受けており、8月の図書整理日に訓練実施予定である。
部屋の使用状況など各場面を想定しながら実施していく。停電してもすぐに照明が消えないよう館内はバッテリー内蔵の照明器具を使っており、すぐに暗くなることはないと思う。
- ◎：相互貸借について、各大学とのやり取りがあるようだが、どんなやり取りがあるのか。
京都大学に一冊貸しているようだが、どんな本を貸したのか。
⇒：市民からリクエストされるのは、なかなか買えない専門的な本、館内閲覧限定の本が多い。京大に貸した本については確認をする。
確認後、相互貸借の件で京大に貸し出された本については、小説の文庫本だったことを報告済。

② 当面の課題について

資料2-1・2-2

- ・木津川市子ども読書活動推進計画（第四次）策定について
- ・自習席の運用について
- ・奈良市北部図書館の利用状況について
- ・新規イベントについて

【主な質疑・応答、意見】

- ：『山城図書館だより』とても良い。梅美台小学校にも配布してほしい。
子ども向けだけではなく、大人向けの『はてなバッグ』もあったらいいなと思う。
どんな本が入っているかワクワクする。とても良いアイデアだと思う。
- ：『はてなバッグ』はTSUTAYAから着想を得た。開けるまでどんな本が入っているかわからない。夏休みの子供向けにいいのではと思った。

	ご指摘の点については今後検討していく。 だよりの配布についても今後検討していく。 ③ その他 次回の協議会について 会議結果要旨のとおり。 5 副会長あいさつ 会議結果要旨のとおり。 6 閉会 以上
その他特記事項	なし